

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成28年1月28日(2016.1.28)

【公開番号】特開2015-178629(P2015-178629A)

【公開日】平成27年10月8日(2015.10.8)

【年通号数】公開・登録公報2015-063

【出願番号】特願2015-106593(P2015-106593)

【国際特許分類】

C 1 1 D	1/83	(2006.01)
C 1 1 D	1/22	(2006.01)
C 1 1 D	1/14	(2006.01)
C 1 1 D	3/50	(2006.01)
C 1 1 D	1/72	(2006.01)
C 1 1 D	1/52	(2006.01)
C 1 1 D	1/29	(2006.01)
C 1 1 D	17/04	(2006.01)
B 6 5 D	85/00	(2006.01)

【F I】

C 1 1 D	1/83
C 1 1 D	1/22
C 1 1 D	1/14
C 1 1 D	3/50
C 1 1 D	1/72
C 1 1 D	1/52
C 1 1 D	1/29
C 1 1 D	17/04
B 6 5 D	85/00

G

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月4日(2015.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

香料、少なくとも1種の非イオン性界面活性剤、少なくとも1種のアルキルベンゼンスルホネートおよび少なくとも1種のオレフィンスルホネートを含んでなる、圧延機またはプレスで回転対称物体に成形することができたトイレ用洗浄剤ブロックであって、トイレ用洗浄剤ブロックは少なくとも2つの異なった組成物で作られており、組成物の1つは別の組成物の1つ以上で完全にまたは部分的に包囲されている、トイレ用洗浄剤ブロック。

【請求項2】

球状物体に成形された、請求項1に記載のトイレ用洗浄剤ブロック。

【請求項3】

10～70重量%、好ましくは20～65重量%、特に好ましくは20～30重量%のアルキルベンゼンスルホネートを含んでなる、請求項1または2に記載のトイレ用洗浄剤ブロック。

【請求項4】

10～30重量%、好ましくは15～30重量%、特に好ましくは15～25重量%のオレフィンスルホネートを含んでなる、請求項1～3のいずれかに記載のトイレ用洗浄剤ブロック。

【請求項5】

非イオン性界面活性剤が好ましくは脂肪アルコールアルコキシレートである、請求項1～4のいずれかに記載のトイレ用洗浄剤ブロック。

【請求項6】

好ましくは20重量%まで、特に好ましくは4～12重量%、とりわけ7～9重量%の量で脂肪アルコールアルコキシレートを含んでなる、請求項5に記載のトイレ用洗浄剤ブロック。

【請求項7】

脂肪アルコールスルフェート、脂肪酸モノアルカノールアミド、脂肪アルコールエーテルスルフェート、アルカンスルホネートおよびそれらの混合物からなる群から好ましくは選択される、更なる界面活性剤を含んでなる、請求項1～6のいずれかに記載のトイレ用洗浄剤ブロック。

【請求項8】

トイレ用洗浄剤ブロックに典型的に使用され、酸、塩基、塩、増粘剤、抗菌剤、防腐剤、金属イオン封鎖剤、着色剤、芳香剤、香料増強剤、充填剤、ビルダー、漂白剤、腐蝕抑制剤、流出調節剤、酵素、微生物、バイオフィルム除去用活性物質、石灰スケール抑制剤、汚れ付着抑制剤およびそれらの混合物からなる群から好ましくは選択される、更なる成分の1種以上を含んでなる、請求項1～7のいずれかに記載のトイレ用洗浄剤ブロック。

【請求項9】

トイレ用洗浄剤ブロックが、0.8～1、特に好ましくは0.85～1、とりわけ好ましくは0.9～1の球形度を有する球形を示す、請求項1～8のいずれかに記載のトイレ用洗浄剤ブロック。

【請求項10】

請求項1～9のいずれかに記載のトイレ用洗浄剤ブロックの少なくとも1個および放出デバイスで作られたシステム。

【請求項11】

放出デバイスが請求項1～9のいずれかに記載のトイレ用洗浄剤ブロック(4a、4b、4c、4d)の少なくとも1個を収納する容器(3a、3b、3c、3d)の少なくとも1個を含み、流水が容器(3a、3b、3c、3d)と少なくとも1個の入口開口部(5a、5b、5c、5d)の上を流れることができるよう容器が便器リムの下方に配置されており、1個の流水用出口開口部(6a、6b、6c、6d)が容器壁(7)に成形されており、更に、保持器(2)が放出デバイス(1)を便器リムに保持するために存在し、トイレの水が流れている間、流水が流水分配要素(8)に衝突して流水の均一な放出が容器(3a、3b、3c、3d)の入口開口部(5a、5b、5c、5d)で成されるよう流水分配要素(8)が放出デバイス(1)に配置されている、請求項10に記載のシステム。

【請求項12】

放出デバイス(1)が、便器リムに固定できる、便器リムに固定した状態で便器内側に位置する遠位末端(14)を含むクランプ状保持要素(2)を有し、請求項1～9のいずれかに記載のトイレ用洗浄剤ブロック(4)の少なくとも1個のための受容部(12)の少なくとも1個が遠位末端(14)に備えられており、受容部(12)が少なくとも1個のスパイク(15)および少なくとも1個のプレート(16)で形成されており、請求項1～9のいずれかに記載のトイレ用洗浄剤ブロック(4)の少なくとも1個がスパイク(15)に差し込まれてあり、プレート(16)がトイレ用洗浄剤ブロック(4)の下側重力方向に配置されており、トイレ用洗浄剤ブロック(4)がプレート(16)上に存在し、トイレの水を流した際、保持要素(2)を便器リムに固定した状態でトイレ用洗浄剤ブロック(4)に流水が衝突するよう保持要素(2)の遠位末端(14)とトイレ用洗浄剤

プロック(4)の少なくとも1個のための受容部(12)とが配置されている、請求項10に記載のシステム。

【請求項13】

- a) 成分を混合する工程、
- b) 混合物を押し出す工程、
- c) 押し出したストランドを所定の質量を有する断片に切断する工程、
- d) 回転対称物体に成形する工程

を含む、香料、非イオン性界面活性剤、アルキルベンゼンスルホネートおよびオレフィンスルホネートを含んでなる回転対称トイレ用洗浄剤プロックの製造方法であって、トイレ用洗浄剤プロックは少なくとも2つの異なった組成物で作られており、組成物の1つは別の組成物の1つ以上で完全にまたは部分的に包囲されている、方法。

【請求項14】

トイレ用洗浄剤プロックを、0.8~1、特に好ましくは0.85~1、とりわけ好ましくは0.9~1の球形度を有する球状に付形する、請求項13に記載の方法。

【請求項15】

ボール圧延機またはプレスで成形工程d)を実施する、請求項13または14に記載の方法。

【請求項16】

請求項10~12のいずれかに記載のシステムを用いることによる、水洗トイレの洗浄および/または芳香付与および/または消毒方法。